

Mizuho Daily Market Report

2024/10/14

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	148.79	149.13	+0.56	+0.43
EUR	1.0944	1.0937	+0.0003	▲0.0037
AUD	0.6743	0.6750	+0.0011	▲0.0045
SGD	1.3054	1.3048	▲0.0008	+0.0003
CNY	7.0669	7.0668	▲0.0097	+0.0481
MYR	4.2848	4.2887	▲0.0038	+0.0690
THB	33.27	33.34	▲0.25	+0.31
IDR	15581	15580	▲85	+95
PHP	57.23	57.21	▲0.14	+0.93
INR	84.06	84.07	+0.09	+0.10
VND	24818	24815	▲30	+59

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.100%	+3.9 bp	+13.3 bp
日本(10年)	0.952%	▲0.8 bp	+6.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.265%	+0.9 bp	+5.5 bp
オーストラリア(5年)	3.869%	▲0.8 bp	+15.9 bp
シンガポール(5年)	2.732%	▲6.5 bp	+14.2 bp
中国(5年)	1.825%	▲1.5 bp	▲2.9 bp
マレーシア(5年)	3.563%	+0.1 bp	+4.7 bp
タイ(5年)	2.263%	▲1.7 bp	+0.1 bp
インドネシア(5年)	6.443%	▲0.2 bp	+4.3 bp
フィリピン(5年)	5.532%	▲2.8 bp	▲1.4 bp
インド(5年)	6.700%	+0.7 bp	▲4.1 bp
ベトナム(5年)	1.970%	+0.0 bp	▲3.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,863.86	+1.0%	+1.2%
N225(日本)	39,605.80	+0.6%	+2.5%
STOXX50(ユーロ圏)	5,003.92	+0.7%	+1.0%
ASX(オーストラリア)	4,510.35	+0.2%	▲0.4%
FTSTI(シンガポール)	3,573.76	▲0.3%	▲0.4%
SSEC(中国)	3,217.74	▲2.5%	▲3.6%
SENSEX(インド)	81,381.36	▲0.3%	▲0.4%
JKSE(インドネシア)	7,520.60	+0.5%	+0.3%
KLSE(マレーシア)	1,633.55	▲0.5%	+0.2%
PSE(フィリピン)	7,310.32	▲1.4%	▲2.1%
SETI(タイ)	1,470.10	+0.1%	+1.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,288.39	+0.2%	+1.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	290.99	+0.1%	▲0.2%
金	2,656.59	+1.0%	+0.1%
原油(WTI)	75.56	▲0.4%	+1.6%
銅	9,650.49	+0.7%	▲1.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.60	—	149.80
EUR/USD	1.0870	—	1.1250
AUD/USD	0.6685	—	0.6960
USD/SGD	1.2960	—	1.3130
USD/CNY	7.0560	—	7.0890
USD/INR	4.1200	—	4.3230
USD/THB	31.90	—	34.05
USD/IDR	15400	—	15750
USD/PHP	55.30	—	57.70
USD/INR	83.30	—	84.30
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台後半でオープン。材料不足の中、148円台半ばから後半にかけての方向感に欠ける推移が続いた。結局、148円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に上昇。前日に発表された米新規失業保険申請件数の弱い結果を受けてドル売り優勢となりアジア通貨は幅広く上昇する展開となった。

海外市場のドル円は149円台前半でNYオープン。NY時間朝方に発表された米9月PP(前年比)は市場予想こそ上回るも7カ月ぶりの低水準となると市場はドル売りで反応し、148円台後半まで下落。しかし、続いて発表された米シカゴ大学1年先の期待インフレ率が予想を上回ると、買い戻しの展開となり、149円台前半まで反発。その後は週末を控え、積極的な取引が手控えられる中、動意に乏しい推移が続き、149円台前半でクローズ。

【金利】

先週金曜日の米金利は上昇。米9月PPにおいて物価に着きが見られていることが確認され米金利は低下する局面もあったものの終盤にかけて切り返す展開。米10年債利回りは前日比+3.9bpの4.100%でクローズした。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。先週金曜日は米9月PPの結果発表後にドル売りが強まる局面が見られたものの、ドル円の下落幅は限定的でその後は149円台を回復。本日は東京、NY休日となり基本的には動きづらい展開を想定も、足元で米金利が上昇基調で推移する中、ドル円についても底堅い推移を予想する。

【本日の予定】

(日本) 休場 スポーツの日
(アジア) 9月 インﾄﾞ CPI
(アジア) 9月 インﾄﾞ 卸売物価
(アジア) 9月 中国 貿易収支
(欧州) スイス 生産者輸入価格
(欧州) 独 国債入札(12M)
(米国) 9月 NY連銀1年インフレ期待
(米国) ウォラーFRB理事講演
(米国) カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。